

【仮訳】

「ともに取り組もう - 若者の行動への呼びかけ-」

私たち若者¹は世界の人口の大部分を占めており、新しい形の行動や活動を発明・発展させ、課題への効果的な対応を生み出すことができる立場にあります。森林セクターで働き、専門知識を提供することに関心を持つ若者や若い専門家（以下、若者と総称する）である私たちは、森林の減少・劣化を食い止め、持続可能な森林経営を促進するという世界的な挑戦に取り組むために、革新的なアイデアを生み出し、重要な野心と技能を提供することができます。持続可能な森林経営の分野における有意義な改革、そして森林と共にグリーンで健康的で強靱な未来の構築は、すべての当事者、特に若者の全面的な関与があって初めて成功するのです。私たちは、若者の代表が発言することはあっても、より高いレベルの意思決定には十分にアクセスできないような、若者の役割や関与が「形骸化」した「若者主流化」の実践の危険性に警鐘を鳴らします。結局、それは私たちの専門性や科学的知識、先住民族の知見を活用する機会を失うことになるのです。

私たち若者は、キャリア開発プログラムが限定的であり、多くの場合森林教育プログラムが時代遅れあることを認識しており、これでは若者が森林セクターの職に就き、キャリアを積むための十分な準備ができません。ダイナミックで進化する森林セクターに適応することは、伐採の機械化や森林利用者とのコミュニケーションの増加などの進化する要求に対して、研修や教育を適応させることも意味します。森林に関する研修は、生徒の比率が低く、林業機械や装備品、安全性や物流コスト、新しい技術など研修に必要な資材によりますます高額になっているため、それに対する財政支援が必要です。

私たち若者は、森林セクター²における適切な雇用やキャリア開発の機会がまだ限られているため、教育から産業界へのスムーズな移行や、若い世代の社会経済的な統合が阻害されています。さらに、初級レベルの森林労働の賃金は平均より低いことが多く、若者にとって森林セクターの魅力は限定的です。持続可能な労働力を育成するためには、森林の仕事が若い労働者、特に若い女性にとって、より安全で、より良い賃金で、より魅力的であることが必要です。経済的な機会へのアクセスも限られているため、若者は森林関連の起業、交流、研究に取り組むことができません。さらに、情報やネットワークへのアクセスが限られていること、過剰な官僚主義、デジタル・物理的インフラの不足が、この状況をさらに悪化させています。

¹ 若者とは、15歳から40歳までの人であり、森林セクターで働き、貢献している若いプロフェッショナルを含みます。

² 「森林セクターについて一般的に合意された定義はありません。理想的には、森林セクターは、森林から得られる製品とサービスに大きく依存するすべての経済活動を含むものとして定義されるべきです。これには、木質繊維の生産に依存する商業活動（工業用丸太、木質燃料、木炭、製材、木質パネル、パルプ、紙、木製家具の生産など）が含まれます。また、非木材林産物の商業的生産と加工、林産物の自給的利用などの活動も含まれます。さらに、森林サービスの生産に関連する経済活動も含まれます（ただし、どの活動が本当に森林サービスに依存しているのかを正確に判断することは困難です）。出典：

<https://www.fao.org/3/ad493e/ad493e05.htm>

ビジョン

皆様の支援と協力により、私たち若者は、世界中の若者が質の高い森林教育や適正な労働、キャリア開発の機会に誰でも公平にアクセスできる世界を目指します。

ミッション

私たち若者は、森林と共にグリーンで健康的で強靱な未来の構築に向けて貢献することを約束します。私たちのネットワークを活用し、地域からグローバルな民間・公共セクターの関係者、学界、市民社会とのパートナーシップを模索し、世界森林目標、国連生態系回復の10年、国家及び民間セクターによる先進的かつ有意義な森林に関する持続可能な目標の達成など、森林セクターへの有意義な貢献に対する障害を克服しようと努めます。

私たちのビジョンとミッションを達成するためには、森林セクター内外で、国際、国内、地方レベルで活動する公共セクター、民間セクター、学界、NGOの協調的な取組が必要です。私たち若者は、これらの関係者に次のことを呼びかけます。

世界中の若者が質の高い森林教育や研修に誰でも公平にアクセスできるように、私たちとともに取り組みましょう。

- 若者が森林セクターの技術的な知識だけでなく、社会経済的、国際政治経済的な視点も得られるようにプログラムを改善します。
- 利用できる奨学金の数を特に途上国で増加させ、効果的で焦点を絞った能力開発プログラムを実施するための国際的な支援を強化します。
- OJT と OFF-JT を組み合わせた若者のための技術的な職業教育・訓練機会を改善し、標準化します。

世界中の若者が適正な労働とキャリア開発を確保できるように、私たちとともに取り組みましょう。

- 森林セクターが若者にとってより魅力的なキャリアの選択肢となり、より適切な雇用とキャリア開発、昇進の機会を創出する方法をよりよく理解するために、若者と交流します。
- 若者の起業やプロジェクトを含む小規模林業ビジネスへの投資と融資へのアクセスを増加させ、若者が主導する森林関連企業のバリューチェーン開発を支援します。
- 若者の円滑な就労を確保するため、質の高い指導や実習の機会を提供し、政府、民間、学界による分野横断的な協力を強化・充実します。

ジェンダーの平等を実現し、森林セクターで働くすべての若い女性に力を与えられるよう、私たちとともに取り組みましょう。

- 採用・選考プロセスにおいてジェンダーに配慮した実践を促進するため、政府、民間、学界による分野横断的な協力を進めます。
- 森林セクターのすべての意思決定レベルにおいて、女性のリーダーシップを促進します。
- 政府、民間、学界の多部門にわたる協力関係を育成し、現場で働く女性チームへの研修や、職場における許容されない行動やジェンダーバイアスに関する研修を促進します。

すべての若者が森林セクターに政治的に参加し、代表として活動できるよう、私たちとともに取り組みましょう。

- 適格な若者を積極的に募り、招待することで、理事会、諮問委員会、タスクフォースの多様性を向上させます。
- 状況に応じて、若者の参加が形骸化するのを避けるため、意思決定における定足数の一部を若者にします。
- 若者に影響を与える可能性のあるプログラムやプロジェクトの計画、実施、モニタリング、成果の評価に若者を含めます。

私たち若者は、これらの提言が協力的なものであることを認識し、政府、国際機関、非政府組織、科学コミュニティ、学界、民間セクターに対し、私たちが森林セクターで潜在能力を発揮できる環境を提供するよう求めます。私たち若者はまた、第15回世界林業会議が若者に力を与え、彼らのニーズに応え、彼らの森林セクターへの貢献を紹介し、ネットワークを作り、指導に携わることを可能にした役割を認識し、森林セクターのすべての関係者がこの模範を引き継ぐことを奨励します。

(以上)